

年間授業計画

大泉様 高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教 科： 外国語 科 目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 4 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書：（ MY WAY English Communication New Edition ）

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】CEFRA2レベルの語彙表現の定着
- 【思考力、判断力、表現力等】CEFRA2レベルのコミュニケーション能力の定着
- 【学びに向かう力、人間性等】積極的にコミュニケーションをとろうとする姿勢の醸成

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	CEFR A2レベルの語彙や表現、基本文法を定着させ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことを通して、英文の意味や情報を正確に捉え、適切に活用する力を養う。	身近な話題や本文内容について情報や考えを整理し、相手や目的に応じて、簡潔な英語で伝えたり書いたりする基礎的なコミュニケーション能力を育てる。	音読、ペア活動、確認問題、発表、振り返りなどに主体的に取り組み、既習事項を生かしながら他者と関わって学習を深めようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕					
1 学 期	Starter(Lesson 0) 【知識及び技能】 文型の違いを理解する 【思考力、判断力、表現力等】 主語と動詞の関係を捉える 【学びに向かう力、人間性等】 基本構文の確認に取り組む	指導事項 ・基礎的な文法事項の確認 内容 ・SV、SVC、SV0、SV00、SVOCの形を例文で確認する。 ・文型ごとの意味の違いを、主語、動詞、補語、目的語の位置から整理する。 ・肯定文、疑問文、否定文の基本的な形を確認する。 ・語順を意識した整序問題や、短い英文の書き換えを行う。 ・簡単な対話や音読を通して、英文の骨組みに慣れさせる。	○	○			【知識及び技能】 各文型の形と意味を区別し、基本文の構造を正しく読み取っている。 【思考力、判断力、表現力等】 文型の違いに着目して文の内容を整理し、簡単に説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 文型確認や整序練習に継続して取り組み、理解を深めようとしている。	○	○	○	10
	Lesson 1 【知識及び技能】 不規則変化を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 品詞に着目して意味を捉える 【学びに向かう力、人間性等】 基礎確認に粘り強く取り組む	指導事項 ・動詞の不規則変化の理解と活用 内容 ・be動詞、一般動詞、助動詞の基本的な形を確認する。 ・不規則動詞の活用を一覧で整理し、音読と書き取りで定着を図る。 ・名詞、動詞、形容詞、副詞、前置詞の働きを例文で確認する。 ・簡単な英文を品詞ごとに分け、意味のまとまりを意識させる。 ・語順整理や穴埋め練習を通して、基本の語法に慣れさせる。	○	○			【知識及び技能】 不規則動詞の活用形や品詞の役割を理解し、例文や練習問題で正しく扱っている。 【思考力、判断力、表現力等】 例文の意味を品詞や語順に注意して整理し、文の内容を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 基礎事項の確認や反復練習に粘り強く取り組み、誤りを修正しようとしている。	○	○	○	10
	理由を添えてやり取りしよう 【知識及び技能】 時制を理解しJETと対話できる 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えを英語で述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えようとする姿勢を育てる	【指導事項】 対話形式のスピーキングテストに向けて、時制を用いた基本表現を確認し、質問に対して自分の考えや理由を簡単な英語で述べる練習を行う。 【内容】 JETとの対話を通して、現在形、過去形、現在進行形などの基本的な時制を使って答える。あわせて、理由を添えるための表現を確認し、質問に対して短く答えたあと、補足を加えて伝える練習を行う。やり取りの流れに慣れ、相手に伝わる応答を目指す。	○		○		【知識及び技能】 時制や理由を添える表現を理解し、対話で用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 JETの質問の意図を捉え、自分の考えを簡潔に整理して答えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 対話活動に主体的に取り組み、相手に伝えようとする姿勢を示す。		○		4
	定期考査							○	○		1
	Lesson 2 【知識及び技能】 時制の基本を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 出来事の順序を整理する 【学びに向かう力、人間性等】 時を表す表現を確かめる	指導事項 ・時制の理解と適切な利用 内容 ・現在、過去、進行、未来の表現を例文で確認する。 ・時を表す語句と時制の関係を整理し、使い分けを練習する。 ・短い会話文や本文例を用いて、出来事の流れを捉えさせる。 ・過去の経験や現在の習慣などを表す英文を音読し、意味を確認する。 ・簡単な文法作成を通して、時制の使い分けを	○	○			【知識及び技能】 現在、過去、進行、未来の用法を理解し、時を表す表現を適切に用いている。 【思考力、判断力、表現力等】 出来事の流れや時間関係を整理し、内容を分かりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 例文変換や対話練習に粘り強く取り組み、誤りを確かめている。	○	○	○	10
	未来のことを伝えよう 【知識及び技能】 未来を表す表現や助動詞を理解し、対話で活用する 【思考力、判断力、表現力等】 目的や理由を交えて表現する 【学びに向かう力、人間性等】 積極的にやり取りする姿勢を育てる	【指導事項】 将来のことをテーマにした対話形式のスピーキングテストに向けて、未来を表す表現や助動詞を確認し、予定や考えを理由とともに伝える練習を行う。 【内容】 将来の予定、希望、考えを表す表現を使いながら、JETの質問に答える。助動詞を用いた表現を確認し、理由や補足を加えて答える練習を行う。将来のことについて、相手に分かりやすく伝えることを意識しながら、対話続ける力を育てる。	○		○		【知識及び技能】 未来を表す表現や助動詞を理解し、対話で用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 将来のことについて、自分の考えや予定を整理して答えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 対話活動に継続して取り組み、積極的にやり取りしようとする。		○		4
	Lesson 3 【知識及び技能】 比較表現を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 情報の違いを比べて伝える 【学びに向かう力、人間性等】 比べて表す活動に取り組む	指導事項 ・比較表現の理解と活用 内容 ・比較級、最上級、as A as B の形と意味を確認する。 ・形容詞、副詞の変化を整理し、例文で使い分けする。 ・身近なものや人物を比べる短い英文を読み、内容を捉える。 ・ペア活動で、学校生活や日常の話題について比較して話す。 ・短文記述を通して、比較の表現に慣れさせる。	○	○			【知識及び技能】 比較級、最上級、同等比較の形と意味を理解し、使い分けている。 【思考力、判断力、表現力等】 程度や数値の違いを整理し、比較の内容を簡潔に伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 比較表現を用いた口頭練習や記述活動に積極的に参加している。	○	○	○	10
	定期考査		○			○		○	○		1
	1学期の復習 【知識及び技能】 既習文法を整理する 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容を要点整理する 【学びに向かう力、人間性等】 復習に主体的に取り組む	指導項目 ・語彙と文法、表現の定着 内容 ・1学期に学習した不規則変化、品詞、文型、時制、比較の内容を振り返る。 ・例文や練習問題を通して、各文法事項の形と意味を整理する。 ・語順整理、穴埋め、短文作成などを用いて、既習事項の定着を図る。 ・本文や対話文の一部を使い、内容理解と文法のつながりを確認する。 ・確認テストや小課題を通して、理解度を把握する。 ・顧客の見直しや再練習を行い、苦手な内容を補強する。	○	○			【知識及び技能】 不規則変化、品詞、文型、時制、比較の基本事項を理解し、例文や問題で正しく扱っている。 【思考力、判断力、表現力等】 既習事項を整理し、文法や表現の違いを捉えながら、文の意味を簡潔に説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 復習や確認問題に粘り強く取り組み、自分の課題を見つけて改善しようとしている。	○	○	○	4

2 学 期	Lesson 6 【知識及び技能】 関係詞を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 人や物を説明して表す 【学びに向かう力、人間性等】 本文理解に主体的に向かう	項目 ・関係詞の導入 内容 ・教科書Lesson5の本文を読み、概要と要点を捉える。 ・who, which, that を用いた基本的な関係代名詞の働きを確認する。 ・人物や物事を説明する英文を音読し、意味のつながりを意識させる。 ・本文内容に関連した簡単な質問に答え、内容理解を深める。 ・関係詞を用いた短文作成や言い換え練習を行う。	○		○	【知識及び技能】 関係代名詞who、which、thatの基本的な用法を理解し、本文理解に生かしている。 【思考力、判断力、表現力等】 人や物を説明する情報を選び、関係詞を用いて簡単に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 本文音読やペア活動に取り組み、関係詞の用法を確かめようとしている。	○	○	○	10
	童話の魅力を紹介しよう 【知識及び技能】 完了形を紹介活動で活用する 【思考力、判断力、表現力等】 童話の内容を分かりやすく発表する 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手を意識して話そうとする	【指導事項】 童話を紹介するプレゼンテーションに向けて、内容を整理し、現在完了形を用いながら、聞き手に伝わるように発表する練習を行う。 【内容】 童話のあらすじや魅力を整理し、紹介内容をまとめる。現在完了形を用いた表現を確認し、発表形態やメモを作成する。聞き手を意識して、内容の要点を押さえながら、分かりやすく紹介する力を育てる。			○	【知識及び技能】 現在完了形の基本的な形と意味を理解し、紹介活動で用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 童話のあらすじや魅力を整理し、要点を押さえて発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 発表準備や練習に主体的に取り組み、聞き手を意識して話そうとする。		○		4
	Lesson 7 【知識及び技能】 関係詞文を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 内容を整理して説明する 【学びに向かう力、人間性等】 読み取りに粘り強く臨む	指導事項 ・関係詞の理解と活用 内容 ・教科書Lesson6の本文を読み、要点や場面の流れを確認する。 ・関係詞を含む文の構造を確認し、修飾関係を捉えさせる。 ・本文中の重要表現を抜き出し、音読と書き取りで定着させる。 ・関係詞を使って、身近な人やものを説明する練習を行う。 ・本文内容について短い口頭回答や簡単な記述を行う。	○		○	【知識及び技能】 関係詞を含む文の構造を理解し、本文の意味を正確に捉えている。 【思考力、判断力、表現力等】 本文内容を踏まえ、関係詞を使って身近な事柄を説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 読み取りや短文作成に継続して取り組み、表現を広げようとしている。	○	○	○	10
	定期考査		○		○			○	○	

[illegible]